

平成 20 年度 NPO からの協働事業提案
「盲導犬の入店・宿泊拒否を解消し、県内の観光事業および三重県のイメージアップをはかる、行政および関連業者団体との協働事業」

第 4 回公開検討会 報告書

日時 平成 20 年 10 月 7 日（火）10:00～12:00

場所 伊勢市二見町生涯学習センター 2 階第 3 室

参加者 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター（野口） 社会福祉室（徳本）
伊勢志摩 NPO ネットワークの会（森本）健康福祉総務室（鈴木） 観光局（藤田）
男女共同参画・NPO 室（堀木、明石）三重補助犬普及協会（多賀、内田、小川）

1. 前回のふりかえり

今回は三重補助犬普及協会の副理事で、三重県視覚障害者協会の理事長である内田順朗さんの参加をいただき、今までの検討会の内容の確認をしながら、進めた。
前回の事業内容に時期的なずれがあり、その部分の事業について具体的な話がなされた。

オープニングイベントを第 1 回相談会とし、21 年 4 月から 6 月に行なう

相談会とヒアリングを 2 月の旅館等の閑散期比較的暇な時期に行なう

以上の 2 点の時期について 2 月に相談会を始めるのなら、オープニングも 2 月にしないと、おかしいとの指摘で、2 月に相談会を始めることになった。

鳥羽地区の観光スポットも考える必要がある。

第 1 回の相談会の内容も検討のため、鳥羽地区の旅館等の方の参加が必要である。

次回にはうめのつぼみの会の方にも参加してもらおう。

2. 協力してくれる人への調整状況報告

梅のつぼみの会の協力は OK です。来月検討会に出席要請する。（野口）

旅館組合に協力要請をする。

調査対象の施設にお願いをして、日程調整をしながら協力要請をする。

行政側からは、鳥羽市役所にアピールと協力要請をする。（藤田さん）

市観光戦略室のほか、商工会、旅館組合、などへの協力もお願いする。

飲食店にたいする、理解を得る機関場所はどこか？業者の方に聞く。

これらの協力要請のため、企画案をまとめた文書を至急作成する。

3．助成金の情報提供

NPO グループから「あいちモリコロ基金」助成金

「長寿・子育て・障害者基金」助成事業 等

以上の紹介を受け、申請の検討を早急にする。締め切りが上記の2件とも10月31日のため。

4．アンケートの内容について

時期は11月中に作り、

対象は旅館、施設、飲食店とする。

配布・回収は組合を通して行い記名式とする。

地域は鳥羽市を中心とする。

内容については、業者向けの設問を考える。

アンケートの結果は、相談会の検討の材料作りにする。

次回にはアンケートの内容を作成する。

5．第5回検討会の日程

地域の方の参加をお願いするので、場所は鳥羽にて行う。

日程については、調整をして野口さんに場所の予約をしてもらう。

決定：日時 11月5日(水) AM10:00～12:00

場所 鳥羽市民文化会館 第3会議室